

市長への手紙等の公表

1. 受付年月日 令和6年4月11日

2. 件名 学校給食について

3. 意見・要望等の要旨

理想的な学校給食は、添加物をとらず、無農薬無肥料であると思う。食品や農業、健康など、未来のため、子どもたちに良いものを食べさせることはできないか。また、東金市としてオーガニックを売りとして市政を活性化できないか。

4. 回答要旨

東金市の学校給食は「自校式」を採用し、各校に配置されている栄養教諭・栄養士が献立を作成しております。食材については、地場産物（市内産・県内産）を中心に活用させていただいております。

学校給食においても、学校生活同様、「安全・安心」を意識し、取り組んでおります。ご意見の、オーガニック（有機）や無農薬の食材を活用することで、学校給食の更なる「安全・安心」につながることは十分理解しているところです。ただし、オーガニックや無農薬の食材を活用すると、食材調達（量の確保）の点、食材価格の点、食材の品質の点（虫等の異物が混入していると学校給食として使えない等）などでの課題があり、現状では難しいと判断しております。

また、市政活性化の観点についても、オーガニックを市政活性化に繋がらないか、関係部署において、調査・研究してまいりたいと思います。

5. 担当課

学校教育課、農政課